

週刊「中国・アジア」ダイジェスト

2011.05.16~05.27

記事の詳細は、情報検索サービス『キジサク』でご覧になれます

※記事は東京発行・最終版

CHINA

5月16日(月)

中小の工業団地、中国で実現
大阪ウェルディング

大阪ウェルディング工業が提案していた山東省東営市での日本の中小企業のための工業団地が実現へ動きだした。単独で進出が難しい中小の受け皿として日本ブランドの製造基地を目指す。(1面)

昭和電線、中国企業傘下に
筆頭株主、75年続いた東芝から移る

昭和電線ホールディングスが、中国の通信ケーブル大手、富通集団傘下に入る。昭和電線の約60億円の第三者割当増資を富通の香港子会社が引き受ける。筆頭株主は75年続いた東芝から移る。(3面)

留学生らが東北企業産品即売会
震災の復興/日本経済大

中国人留学生らが、東日本大震災の復興支援で、東北老舗企業産品即売会を日本経済大学で5月25日に開く。中国や韓国、フランスなどの留学生と日本人学生、教職員ら100人が企画運営。(16面)

5月17日(火)

香港などで高速ネット接続
KDDI/法人向け

KDDIは、高速で遅延の少ない法人向けインターネット接続サービス「KDDIインターネットゲートウェイ」を香港、シンガポール、米国で始める。海外初。まずは日系企業向け。(10面)

丸井、上海に大型店
2015年/成長戦略を展開

丸井グループは、2015年をめどに上海に大型店を出店する。すでに自社開発の衣料専門店が中国に進出している。国内がオーバーストアになる中、成長戦略を中国で展開する。(13面)

SBI、大連に中国統括会社
事業拡大の拠点

SBIホールディングスは、大連に新会社を設立する。新会社名はSBIチャイナ。北京と上海の駐在事務所を統括する。発足は7月になる。今後の中国事業拡大の拠点となる。(15面)

5月18日(水)

神鋼、圧縮機メーカーに出資
技術供与/製販を加速

神戸製鋼所は、中国の圧縮機メーカ

日中韓の首脳が21日、福島市の避難住民を慰労し、
キュウリなどを試食した

一、無錫圧縮機に出資した。3億2000万円(約40億円)を投じ、44.3%の株式を取得。神鋼はターボ圧縮機技術などを供与、中国での製販を加速。(6面)

日新電機、吉林省に合併
民間向け受配電機器生産

日新電機は、吉林省で民間向け受配電機器の生産を合併で始めた。現地企業に日新電機が51%出資。現地企業の生産設備を活用、日新電機の技術や品質管理を融合し、競争力を高める。(8面)

5月19日(木)

北越紀州製紙、中国に進出
白板紙、年30万ト/第1期130億円投資

北越紀州製紙は18日、中国に初の海外生産拠点を設け、白板紙を生産する。第1期計画として年30万トの製造設備を導入。第1期は約130億円投資。最終的には年間60万ト体制に。(11面)

中印口などで原子炉9基増
原子力産業協会/1月調べ

2011年1月1日時点で建設中の原子炉は16カ国・75基(出力7573万4000キロワット)。1年前から9基(同1059万6000キロワット)増。中国とインド、ロシアでの増加が目立つ。日本原子力産業協会まとめ。(13面)

蘇州市に情報センター
日立地区産業支援センター

日立地区産業支援センターは、情報センターを蘇州市に6月中旬にも開設する。茨城県北地域の中小企業の販路拡大を支援する。言葉や商習慣など課題は多く、中小企業からの要望で。(28面)

5月20日(金)

愛知電、中国で駆動用モーター
HV・EV向け/合併会社設立

愛知電機は、HVやEVの駆動用モ

ター事業に参入、10月から中国で生産。現地企業との合併会社を6月に設立、HVやEVの駆動用モーターと電動コンプレッサー用モーターを生産。(5面)

三菱電機、NC装置の新工場
スマホ生産増/FA投資が活発化

三菱電機は、江蘇省常熟市にサーボモーター、サーボアンプ、NC装置の新工場を2012年12月に稼働。25億5000万円投資。スマートフォンなどの生産増でFA投資が活発化、現地生産する。(6面)

加藤製作、油圧ショベル新工場
月産能力2倍/200-300台

加藤製作所は、約10億円を投じ、江蘇省の油圧ショベル生産拠点到新工場を建設する。月産能力を2倍の200-300台体制に。10月完成。生産機種も追加し、中国での多様なニーズに対応。(7面)

5月23日(月)

中国アパレル、日本と連携
質のよいモノを求める

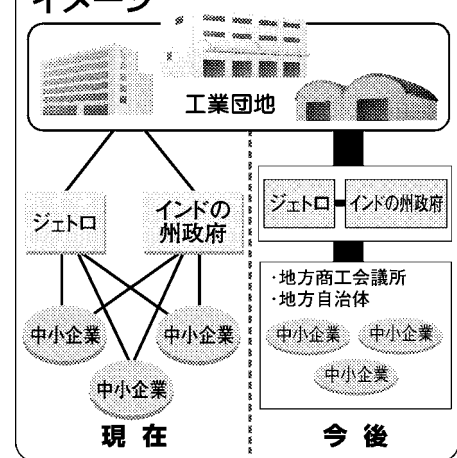
中国アパレル企業が日本企業との取引関係の強化に動きだしている。中国では経済の発展によりライフスタイルが変化し、値段は高くても質のよいモノが求められるようになってきたため。(25面)

日本のブースを見て
回る中国人バイヤー

5月20日(金)

インド南部への中小進出後押し
経産省、ワンストップで

経済産業省は、自動車産業やIT産業が集積するインド南部への中小企業の進出を後押し。商工会議所などに相談し、会社設立の手続き支援などをワンストップで。2011年度にも策く。(1面)

中小のインド南部進出支援の
イメージ台湾SIRUBAと資本提携
JUKI/低価格ミシンOEM調達

JUKIは、台湾の工業用ミシンメーカーである高林(SIRUBA)と資本提携する。両社で保有比率1%程度ずつ株式を持ち合う。JUKIは低価格ミシンのOEM供給を受ける。(2面)

三菱重工、発電設備を受注
韓国ボスコから2系列

三菱重工工業は、韓国のボスコの浦項製鉄所向け製鉄炉副生ガス焚きガスタービン・コンバインドサイクル(GTCC)発電設備2系列を受注した。総発電出力は29万キロワット。(6面)

5月23日(月)

ベトナム中部の水力発電に融資
仏クレディ・アグリコル/144億円

仏大手金融機関クレディ・アグリコル東京支店は、ベトナム中部の水力発電所建設プロジェクトに約144億円を融資する。25日にも事業主体のダクドリン水力発電と契約。(2面)

日中韓、復興で協力確認
原子力安全・防災・省エネ

菅直人首相は、迎賓館で中国の温家宝首相、韓国の李明博大統領と首脳会談。東日本大震災を踏まえ、原子力安全強化や防災、省エネの推進などで日本の早期復興への貢献を確認した。(2面)

中国・タイでもビデオ教育

OKIデータ/組立工程を映像に
OKIデータは、福島事業所で行っている組立工程を映像に記録して人材育成に使う取り組みを中国やタイでも始める。福島では2週間で目標作業能率100%を達成した。(7面)

5月24日(火)

日本精機、武漢に合併
4輪車用計器/年100万ト

日本精機は、武漢市に4輪車用計器の製造販売合併「日精儀器武漢」を6月にも設立する。工場を9月に着工し、2012年11月から量産。16年には4輪車用計器を年間100万ト以上生産。(3面)

KDDI、香港にDC
2拠点目/災害時対策も提供

KDDIは、香港で2拠点目となるデータセンター「テレハウス香港CCC」を開設する。香港の事業者に50%出資し開設。現地の日系企業向け。災害時に一部を代替事務所として提供。(9面)

オリックス、水ビジネス参入
現地の水道会社に出資

オリックスは、中国の上下水道施設運営会社に出資し水ビジネスに参画する。中国では経済成長と合わせて水需要が増加、水質向上や下水・工業用水の再利用が課題となっている。(21面)

5月25日(水)

NOK、中国・タイに一部移管
オイルシール/リスク分散

NOKは、2012年度をめどに、日本で集中生産している自動車向け変速機用オイルシールについて、一部を中国とタイの両工場に分散化する。投資額はそれぞれ10億円、5億円。(3面)

タチエス、車用シート中国生産
日産の中国ブランド/年産13万台

タチエスは、中国で2012年前半から日産自動車の中国専用ブランド向けに自動車用シートを生産を始める。新会社を設立して12年前半に工場を稼働。13年度は年産13万台を想定。(3面)

日本光電、医療機器の販売拡充
5ブロックに分割/内陸部取り込み

日本光電は、中国で医療機器の販売体制を再編する。中国を5ブロックに分割し、それぞれに営業拠点を新設する。北京や広州のほか、月内にも西安、年内に成都に事業所を設ける。(8面)

5月26日(木)

アイシン高丘、広東に鍛造工場
トヨタにブレーキ部品/年産3万ト

アイシン高丘は、広東省雲浮市に鍛造

5月24日(火)

日韓、AEO合意
通関手続きを簡便化/迅速化

日本、韓国の両政府は一定の要件を満たす輸出入業者の貨物について通関手続きを簡便化/迅速化する「認定事業者(AEO)制度」を相互に承認することで合意し、文書に署名した。(2面)

ジャカルタでメッキ加工
木田精工/車用ファスナー部品

木田精工は、インドネシア・ジャカルタで日系の自動車、2輪車メーカー向けファスナー部品のメッキ工場を6月下旬に稼働する。当初は月1000トを処理し、段階的に増やす。(25面)

5月25日(水)

いすゞ、海外出荷5割増
30万台超/中国・ASEAN拡販

いすゞ自動車は、2013年度までに商用車(ピックアップトラックを除く)の海外出荷台数を10年度比約5割増の30万台以上に引き上げる。中国やASEANを中心に生産、販売を拡大する。(5面)

伯東、アジア拠点を増設
マレーシア・大連/半導体デバイスなど

伯東は、アジアの拠点網を拡充する。中国・大連とマレーシアに6月までに事務所を相次いで新設し、半導体デバイスやプリント基板関連装置などを、日系を含めた現地の企業に販売する。(9面)

5月26日(木)

河西工業、韓国企業に出資
素材から部材開発まで一貫体制

河西工業は、韓国の樹脂メーカー・信一化学に資本参加。自動車の内装に使う樹脂部材を共同開発する。河西はすでに韓国で車部品企業と資本提携、素材から部材開発まで一貫体制を敷く。(3面)

ベトナムのプロに163億円融資
シティ銀・政投銀・住友信託

シティバンク銀行、日本政策投資銀行、住友信託銀行は、ベトナムの送変電施設建設プロジェクトに2億ドル(約163億円)を融資する。同国の慢性的な電力不足の改善を支援する。(15面)

5月27日(金)

インド・ブラジルに新工場
日銀バルブ/ホンダなど向け

日銀バルブは、2014年をめどに筆頭株

工場を建設する。投資額は45億円で、2013年1月に稼働予定。広州トヨタ向けにブレーキ部品。中国で3カ所目となる工場で年産能力は3万ト。(5面)

中国の電力大手と開発
東芝/CO2の削減技術

東芝は、中国の電力大手・中国華電グループと、火力発電所が排出する二酸化炭素(CO2)の削減技術を共同開発することで合意した。2015年ごろの商用化を目指す。(9面)

住友化学、大連で生産
PPコンパウンド/年1万ト

住友化学は、大連でポリプロピレン(PP)に合成ゴムなどを混練した高機能材料(コンパウンド)を生産する。現地子会社と新会社を設立、2012年秋に生産を始める。生産能力は年1万ト。(11面)

5月27日(金)

被災企業の進出を優遇
大連の工業団地/2年、無利子融資

香港の投資会社・平謙国際は東日本大震災の被災企業が大連市の工業団地に進出する場合、中国の国有銀行から2年間の無利子融資の優遇施策。また100日以内に工場を建て生産できる。(1面)

日立、生産能力を倍増
火力発電設備・機器/大連

日立製作所は、中国で火力発電設備・機器の生産を増強する。72億円投資。大連の製造子会社が移転するのを機に、生産能力を約2倍に。ガスタービンも現地生産を始める。(13面)

リントック、生産能力2倍
粘着フィルム/年2400万㎡

リントックは、2012年6月をめどに、中国での粘着フィルムの生産能力を2倍に。蘇州市の生産子会社に20億円投資、ラインを1基増設。年産能力は1200万平方メートルから同2400万平方メートルに。(17面)

TELOP

東海ゴム工業、プレス金型生産
合併設立/日本・欧米向け(16日7面)中央可鍛工業が新鍛造工場
年産能力2倍、5万ト(16日7面)ワコール、中国での取引先拡大
新たに128店(16日14面)第一三共、営業750人体制
事業売上高4倍、405億円(16日14面)中国の未払い債権、回収を代行
ジャパン・ビジネス・ポータル(18日21面)

主の米イートンと共同で、インドとブラジルにエンジンバルブの新工場を建設する。ホンダなどに4輪・2輪車用。年産能力はいずれも2000万本。(3面)

インド2輪、年産400万台
ホンダ/2工場に約337億円投資

ホンダは、2013年までにインドにおける2輪車の生産能力を2.5倍の年400万台体制に拡充。建設中の第2工場に追加投資、ベンガルールに第3工場を建設。両工場の総投資額は約337億円。(7面)

ソディック、タイで生産
射出成形機/月産50台

ソディックは、年内にもタイで射出成形機の生産を始める。放電加工機などの現地工場を活用し、射出成形機の生産品目を国内工場から一部移管する。2013年3月期中に月産50台体制。(9面)

TELOP

中日韓通販サミットの参加募集
日本優良品協会/9月・北京(16日16面)シールド掘進機、韓国社から3基
川重、下水道工事向け(17日7面)OKK、タイで立型MC生産
低価格モデル月30台(17日8面)片岡製作、韓国に子会社
レーザー加工機(17日23面)アイセル、タイで生産
工作機械・産機の機構部品(17日23面)ヨコオ、ベトナムに生産子会社
車載通信機器(18日8面)コンサル、東南アを開拓
テクノ経営総研(18日21面)三井化学、投資87%増
シンガポール/860億円(19日11面)韓国で工場着工
JX日鉱日石エネルギー(19日13面)バンコクに現法
インターニックス(20日3面)米社のタイ販売子会社を買収
高千穂交易(23日12面)ベトナムに衛生陶器販売
アサヒ衛陶(23日23面)台湾消費者の市場調査
ピーアンドビー(23日25面)日本鏡板工業、越に新拠点
压力容器・産業用ボイラ(24日6面)川重、韓国社に2基出荷
蒸気タービン発電(25日7面)

インドネシアでメッキ設備新設
JFEスチールなどの出資先(25日16面)

アイネス、上海に現法
日系の金融・流通向け(19日9面)高級紙向け向け紙袋生産
スーパバッグ/上海(19日11面)1カ月の中国インターンシップ
東洋ビジネスコンサル(19日25面)ダイクレ、タイに工場
グレーチング/年内操業(20日12面)中国で土木技術コンサル
阪神高速道路(20日15面)中国化粧品、10%増
09年/矢野経済研まとめ(23日25面)エイチワン、湖北省に新工場棟
自動車骨格部品/年36万台分(24日5面)デンケン、中国に支店
来年度/太陽電池検査装置(24日6面)日立情報、広州に合併
IT機器を遠隔監視(24日9面)合成繊維・スパンデックス増産
米インビスタ(24日11面)NTTデータ、中国2子会社統合
現地の開発体制整備(25日12面)帝人、排水処理装置を納入
信越化学の新工場向け(25日17面)ノリタケ、上海にショールーム
富裕層向け高級食器(26日13面)日本精工、軸受の新工場
東南ア・インドも増強(27日11面)香港・広州の2社を傘下に
日立化成(27日17面)中国社から冷延焼鈍ライン受注
新日鉄エンジ(27日17面)ひと
現地化が成長のカギ

「中国での現地調達、生産の拡大が経営の大きな課題」と力を込めるのはダイフク社長の北條正樹さん。前期は中国で液晶工場向け搬送システムなど大型案件を受注、中国売上高が3倍に。高い成長を継続するカギが現地化。「上海でエンジニアリング部門を組織。また、生産拠点新設を検討」と明かす。(26日=7面)

海外市場に警戒
「中国はインフレ統制に入って鉄鋼の

需給バランスが崩れる可能性がある。日本やアジアへの影響がどうなるか」と懸念するのはメタルワル社長の松岡直人さん。海外戦略を進めつつも「国内は重要。国内外で5割ずつがバランスがいい」。海外にうつすらと漂ってきた不透明感に警戒心をにじませる。(27日=17面)

東・南アのオゾン濃度を予測
トヨタなどが新手法(25日17面)日韓で増設工場で本格稼働
アサヒHD(26日11面)インドネシアを拠点にアジア強化
エスター/フマキラー(26日13面)リョービ、三菱自から受注
タイ/エンジン部品5万台(27日7面)黒田電気、ベトナム企業買収
自動車部品メーカー(27日7面)印で大型合成ゴム製造設備を受注
東洋エンジ(27日9面)印で産業用インバーター生産開始
安川電機(27日9面)東南アで販売協力・共同購買検討
文化シャッター・不二サッシ(27日21面)ひと
視線、さらに高く

東レは、韓国の光学用ポリエステルフィルムなど、増強した設備が2011年に稼働する。「売り上げ拡大へ既に手を打っており、これらが貢献」と、社長の日覚昭廣さん。「今年度も積極的に投資。インドネシアで13年から高機能ポリプロピレン長繊維不織布を生産」と攻めの姿勢。視線はさらに高い目標に。(16日=11面)

もう言わない
エルピーダメモリは、台湾企業への出

資交渉を打ち切った。社長の坂本幸雄さんは、「台湾のDRAM会社の赤字幅はひどい。彼らも何の目的で事業しているのか悩んでいる。銀行や政府が能動的に支援した上で、話があれば別だが、我々から“ひとつになりましょう」とはもう言わない」。(18日=8面)

乗り遅れずに済んだ
トクヤマは、1000億円超の太陽電池用

シリコン増強投資を決めた。社長の幸後和壽さんは「マレーシア2期工事の決定が遅ければ、当社製品は(市場から)お呼びがかからなかった」と明かす。「石橋を叩いても渡らない」と言われていたが、競合が先に大規模増産、需要を先行獲得されているところだった。(19日=11面)